

2026年度 SYLLABUS 【博士後期課程】

授業科目名	地域経営論特別研究		
担当教員名	足達 健夫		
ディプロマ・ポリシー (DP) との関係			
	DP1	DP2	DP3
	○	○	○
科目のテーマ	地域経営論は、地域計画、交通計画、観光、環境、まちづくりなどからなる学際的分野である。それぞれの分野における研究事例や話題をレビュー、考察したうえで、「地域経営」という観点から新たな視点や方策を見つけ出すことを科目の目的とする。		
科目内容・方法	受講生は指定された、あるいはみずから関心のあるテーマに沿って、上記関連分野の既存研究論文、文献等をレビューし、一定の結論を導く論考を毎回行なう。それをもとに、他の受講者と教員でディスカッションを行い、論考をさらに発展・継続させる。各自ひとつのテーマに関する小論文を完成させることが目標である。		
到達目標： 近年の地域における実態、問題点とそのメカニズムを指摘することができ、新たな考え方や施策を提案したり論じたりできるとともに、上述の小論文の形式を備えた成果としてまとめることができる。			
評価方法及び評価基準： 上記目標にどの程度到達しているかを、ディスカッションと教員による口頭試問により、下記の基準で評価する。 A評価：授業内容を応用できるのみならず、批判的にとらえることを含めて、当該理解をさらに発展させられること B評価：授業内容の理解に基づいて、より広いケースにその理解を応用できること C評価：授業内容について、概ね理解していること			
授業の方法： 各テーマ関連の文献・論文の輪読と、それに関する発表・ディスカッションで進める。受講生は既存研究や事例を調査し、それらに対する考察、論点などを授業で紹介、ディスカッションを行う。テーマはみずからが関心ある話題を選ぶことが望ましい。			